（別紙4（2））

事業所名　グループホーム桜葉の家

作成日：　平成　23年　　2月　22日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	小中学校の福祉体験の受け入れはあるが、(ボランティアの受入を含め)さらに事業所へ地域の皆さんに訪問してもらえる工夫を期待した。	入居者の方が地域と関わりながら暮らしていけるようにする。	地域の催事への参加、又行事があるときは地域の方へ知っていただき、近隣地域の方に見に来ていただけるようにする。また、ボランティアの受入も行っていく。	12ヶ月
2	6	使ってはいけない言葉について職員で話し合うことを期待する。また、さらに個々の利用者の特性に配慮した言葉掛けについても検討することを希望する。	ひとりひとりの個性・問題点を把握し、利用者が会話・声掛けにより安心・落ち着けれるような声掛けを行う。	認知症ケアの勉強会を今後開催し、使ってはいけない言葉、表現をかえる工夫、表情、声のトーン・大きさなど勉強していく。個々のプランのサービス内容に反映させていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。